

事業計画書

令和3年(2021年)1月1日から12月31日まで

公益財団法人スポーツヒューマンキャピタル

〔 目 次 〕

1 当法人に関する事項

- (1) 事業の計画
- (2) 損益の計画と財産の見通し
- (3) 主要な事業内容
- (4) 会員に関する事項
- (5) 職員に関する事項
- (6) 役員会等に関する事項
- (7) 対処すべき課題

2 役員等に関する事項

- (1) 理事
- (2) 監事
- (3) 評議員

1 当法人に関する事項

(1) 事業の計画

(単位:千円)

令和3(2021)年度当期正味財産増減額	予算額
公益目的事業会計	△11,250
合計	△11,250

*千円未満は四捨五入

〔公益目的事業〕

公益財団法人スポーツヒューマンキャピタル(略称 SHC、以下 SHC)は、スポーツ基本法の目的でもある「国民の心身の健全な発達、明るく豊かな国民生活の形成、活力ある社会の実現及び国際社会の調和ある発展」に寄与するため、サッカーをはじめ他スポーツ団体とも連携をとりつつ、知的資産および人的資源活用の整備、活用を通じて、スポーツ団体が行う諸活動の継続発展、さらに日本におけるスポーツの新たな価値提供の実現を目指した以下の事業を主体的に実施しております。

① スポーツ経営人材養成／研修

-1. 養成／研修「スポーツヒューマンキャピタル スポーツビジネスマスターコース(以下、SHC コース)」

プロスポーツ界の未来を担うスポーツ経営人材を発掘・育成する一般公開型スポーツ人材開発講座を企画・実施しています。国内外の先進的な事例の取り入れや、優れた専門家人材(プロスポーツ団体・クラブ、企業経営者、大学教員・研究者など)の招聘を積極的に行い講座参加者の知見を高めるとともに、現場演習を重視した経営実践能力の習得を促進するものです。

令和3(2021)年度 SHC コースは、オンライン研修をベースとした3期制とし、合計約100名の参加者で実施いたします。第11期は令和3(2021)年4月開講の平日夜開催のオンラインコース、第12期は8月開講の平日夜開催でオンラインコースに一部対面での研修も組み込み、第13期は10月開講の平日夜開催のオンラインコースを予定し、個々人の働き方にあわせて受講しやすい期を選択できるように、日程、開催形態を設定しています。本プログラムを当法人の中核事業とし、コンテンツの充実を図りながら、将来のスポーツ界を支える人材の輩出を目指してまいります。

-2. 関連派生講座(SHC Cafe など)

SHC コースにおける知見とコンテンツを活用した各種派生講座です。令和元(2019)年度に新たに立ちあげた、SHC コースのOBOG 向け(一部一般にも開放)ワークショップ(名称:「SHC Cafe」)を令和3(2021)年度においても推進してまいります。SHC コース参加者の継続的な学びの機会の提供、スポーツビジネスに興味のある人材(学生を含む)との接点の構築を目的として、SHC が構築する人材コミュニティの基盤とすることを目指します。

② スポーツ経営人材の活用(職業紹介)

SHC コース修了者をプールし、スポーツ団体において雇用・活用することを目的に、コース参加者、修了者を対象とした個別キャリア面談、求人・求職のマッチング、などのキャリアデザインを行います。日本のスポーツ界に幅広く経営人材を輩出することを目指し、特別協賛会員各社とも連携の上、このスポーツ経営人材の活用事業をさらに推進してまいります。具体的には、スポーツ組織へのより幅広く能動的な

接触を可能とする体制の整備や、スポーツ組織における人材の活用に関するこれからのあり方(兼業、副業による就業や適切な支援、助成の仕組みなど)を検討し、実現に向けた取り組みに注力いたします。

- ・講座実施だけでなく、人材の採用・活用までを対象とする
- ・当法人が主体となり、スポーツ団体と連携の上、雇用・活用を促進する
- ・スポーツ界外部の秀でた人材を鍛え獲得する仕組みをつくる

③ 調査・研究

プロスポーツ団体・クラブ、その他スポーツ団体などが個別に実施している調査・研究を統合し、知的資産の整理を図り、より効果的な調査・研究としての活用を図ります。令和2(2020)年度は、これまで関係のある省庁(スポーツ庁等)、スポーツ組織や競技団体、その他企業からの要望に応じて随時調査を企画、実施します。

- ・スポーツビジネスの当事者にとり実用的な調査・研究を実現する
- ・各スポーツ間で連携の取れた調査を可能にする

④ 派生講座、イベント、出版

平成29(2017)年より開催しているSHCコースの修了者と対象とした同窓会イベント(名称:SHC Home Coming Day)の開催を始め、東京オリンピックの開催を踏まえた周年記念イベントの開催を予定しています。

- ・スポーツビジネスの当事者としての立ち位置やネットワークを活用する
- ・「SHCコース」で蓄積した知見を核にした、実践的セミナーコンテンツを提供する

(2) 損益の計画と財産の見通し

(単位:千円)

	令和2年度(2020)年度 (見込み) 自 令和2年1月1日 至 令和2年12月31日	令和3年度(2021)年度 (予算額) 自 令和3年1月1日 至 令和3年12月31日
当期経常増減額	7,527	△5,000
当期一般正味財産増減額	7,527	△5,000
当期指定正味財産増減額	0	0
正味財産期首残高	—	—
正味財産期末残高	—	—

*千円未満は四捨五入

(3) 主要な事業内容

事業	主要な事業の内容
公益目的事業	この法人は、日本のスポーツにおける知的資産及び人的資源活用の基盤を整備、確立し、スポーツが提供する新たな価値を創造し、これからの世の中造りに貢献する事業 (1) スポーツ経営人材養成、研修事業 (2) 職業安定法に基づく職業紹介事業等スポーツ経営人材の活用事業 (3) 調査・研究事業 (4) セミナー、講演、出版事業 (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(4) 会員に関する事項

種類	令和 2(2020)年 12 月 31 日	令和 3(2021)年度(計画)
スポーツ団体会員	1 名	1 名
特別協賛会員	2 名	2 名
協賛会員	2 名	2 名
賛助会員	2 名	1 名
個人会員	0 名	0 名
合計	7 名	6 名

(5) 職員に関する事項

令和 3(2021)年 1 月 1 日(予定)

職員の数	1 名	うち常勤	1 名
------	-----	------	-----

(注) 理事兼務者を除き、他の機関・企業からの出向者、他の機関・企業への出向者、退職者を含む。

(6) 役員会等に関する事項

①理事会

定款に基づき必要がある場合に随時開催する。

② 評議員会

定款に基づき毎事業年度終了後 3 箇月以内に 1 回開催するほか、必要がある場合に随時開催する。

(7) 対処すべき課題

(財務)

2020 年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、SHC コース 9 期や周年事業を中止としました。そうした経緯もあり、経常収益は 57,200,000 円、経常費用は 49,673,000 円と 2019 年度から大きく減額となる見通しで、当期経常増減額は、7,527,000 円となる見通しです。これからの当財団の理念を実現していくための特定費用準備積立金の SHC 周年記念事業準備資金について限度額を増やし、2021 年度に繰り越した東京オリンピックを契機とした周年事業をオンラインで実施したり、今後 2022 年に予定される冬季北京オリンピックや FIFA World Cup といった大規模スポーツイベントを契機とした周年事業を企画し実施していきたいと考えています。2020 年度に本格的に開始したオンラインによるコース運営の実績を活かし、コロナ禍においても当法人の価値を最大化できるよう努めてまいります。

2 役員等に関する事項

(1) 理事

(2021年1月1日時点(予定))

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	他法人等の代表状況等
代表理事	本間 浩輔	自: 2020年3月24日 至: 2022年定時評議員 会終結まで	非常勤	Zホールディングス株式会社 常務執行役員
理事	木村 正明	自: 2020年3月24日 至: 2022年定時評議員 会終結まで	非常勤	(公社)日本プロサッカーリーグ 専務理事
理事	大浦 征也	自: 2020年3月24日 至: 2022年定時評議員 会終結まで	非常勤	なし
理事	岩崎 秀昭	自: 2020年3月24日 至: 2022年定時評議員 会終結まで	非常勤	なし

(2) 監事

(2021年1月1日時点(予定))

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	他法人等の代表状況等
監事	大塚 則子	自: 2020年3月24日 至: 2022年定時評議員 会終結まで	非常勤	(公社)日本プロサッカーリーグ 監事

(3) 評議員

(2021年1月1日時点(予定))

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	他法人等の代表状況等
評議員	村井 満	自: 2020年3月24日 至: 2024年定時評議員 会終結まで	非常勤	(公社)日本プロサッカーリーグ 理事長 (公財)日本サッカー協会副会長
評議員	原 博実	自: 2020年3月24日 至: 2024年定時評議員 会終結まで	非常勤	(公社)日本プロサッカーリーグ 副理事長
評議員	小西 孝生	自: 2020年3月24日 至: 2024年定時評議員 会終結まで	非常勤	(株)Jリーグ 代表取締役社長

収支予算書

2021年1月1日から2021年12月31日まで

公益財団法人スポーツヒューマンキャピタル

(単位:円)

科 目	予算額 2021年度	前年度決算額(見込) 2020年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	0	0	0
受取入会金	0	0	0
受取会費	50,300,000	40,500,000	9,800,000
スポーツ会員受取会費	30,000,000	30,000,000	0
協賛会員受取会費	19,800,000	10,000,000	9,800,000
賛助会員受取会費	500,000	500,000	0
事業収益	20,100,000	14,175,000	5,925,000
受講料収入	20,000,000	13,804,200	6,195,800
研修請負収入	0	221,300	-221,300
イベント収入	100,000	149,500	-49,500
業務委託費	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
雑収益	0	2,525,000	-2,525,000
経常収益計	70,400,000	57,200,000	13,200,000
(2) 経常費用			
事業費	59,750,000	38,990,000	20,760,000
給料手当	6,200,000	5,650,000	550,000
臨時雇賃金	0	0	0
法定福利費	800,000	860,000	-60,000
旅費交通費	5,000,000	100,000	4,900,000
通信運搬費	500,000	350,000	150,000
減価償却費	0	150,000	-150,000
消耗品費	100,000	20,000	80,000
印刷製本費	200,000	10,000	190,000
会議費	1,000,000	510,000	490,000
賃借料	3,700,000	1,260,000	2,440,000
保険料	0	20,000	-20,000
諸謝金	8,000,000	3,420,000	4,580,000
租税公課	50,000	50,000	0
委託費	13,600,000	15,630,000	-2,030,000
支払手数料	1,300,000	8,000,000	-6,700,000

科 目	予算額 2021年度	前年度決算額(見込) 2020年度	増減
雑費	1,600,000	1,130,000	470,000
研究開発費	5,500,000	940,000	4,560,000
広告宣伝費	9,000,000	0	9,000,000
交際費	2,200,000	290,000	1,910,000
研修費	1,000,000	600,000	400,000
管理費	15,650,000	10,683,000	4,967,000
役員報酬	2,400,000	3,000,000	-600,000
給料手当	0	450,000	-450,000
委託費	3,600,000	880,000	2,720,000
法定福利費	600,000	200,000	400,000
福利厚生費	3,000,000	0	3,000,000
会議費	50,000	0	50,000
旅費交通費	100,000	13,000	87,000
通信運搬費	100,000	70,000	30,000
減価償却費	0	0	0
消耗品費	50,000	0	50,000
修繕費	0	0	0
交際費	100,000	100,000	0
賃借料	600,000	770,000	-170,000
租税公課	800,000	1,000,000	-200,000
支払手数料	3,730,000	4,200,000	-470,000
雑費	520,000	0	520,000
広告宣伝費	0	0	0
経常費用計	75,400,000	49,673,000	25,727,000
評価損益等調整前当期経常増減額	-5,000,000	7,527,000	-12,527,000
投資有価証券評価損益	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-5,000,000	7,527,000	-12,527,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	-5,000,000	7,527,000	-12,527,000
一般正味財産期首残高	-	-	-
一般正味財産期末残高	-	-	-
II 指定正味財産増減の部			0
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	-	-	-
指定正味財産期末残高	-	-	-
III 正味財産期末残高	-	-	-

収支予算内訳書

2021年1月1日から2021年12月31日まで

公益財団法人スポーツヒューマンキャピタル

(単位:円)

科目	公益目的事業会計		合計
	公1	法人会計	
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	0	0	0
受取入会金	0	0	0
受取会費	28,400,000	21,900,000	50,300,000
スポーツ会員受取会費	15,000,000	15,000,000	30,000,000
協賛会員受取会費	13,070,000	6,730,000	19,800,000
賛助会員受取会費	330,000	170,000	500,000
事業収益	20,100,000	0	20,100,000
受講料収入	20,000,000	0	20,000,000
研修請負収入	0	0	0
イベント収入	100,000	0	100,000
業務委託費	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
雑収益	0	0	0
経常収益計	48,500,000	21,900,000	70,400,000
(2) 経常費用			
事業費	59,750,000	0	59,750,000
給料手当	6,200,000	0	6,200,000
臨時雇賃金	0	0	0
法定福利費	800,000	0	800,000
旅費交通費	5,000,000	0	5,000,000
通信運搬費	500,000	0	500,000
減価償却費	0	0	0
消耗品費	100,000	0	100,000
印刷製本費	200,000	0	200,000
会議費	1,000,000	0	1,000,000
賃借料	3,700,000	0	3,700,000
保険料	0	0	0
諸謝金	8,000,000	0	8,000,000
租税公課	50,000	0	50,000
委託費	13,600,000	0	13,600,000
支払手数料	1,300,000	0	1,300,000
雑費	1,600,000	0	1,600,000
研究開発費	5,500,000	0	5,500,000
広告宣伝費	9,000,000	0	9,000,000
交際費	2,200,000	0	2,200,000
研修費	1,000,000	0	1,000,000

科目	公益目的事業会計		法人会計	合計
	公1			
管理費	0		15,650,000	15,650,000
役員報酬	0		2,400,000	2,400,000
給料手当	0		0	0
委託費	0		3,600,000	3,600,000
法定福利費	0		600,000	600,000
福利厚生費	0		3,000,000	3,000,000
会議費	0		50,000	50,000
旅費交通費	0		100,000	100,000
通信運搬費	0		100,000	100,000
消耗品費	0		50,000	50,000
修繕費	0		0	0
交際費	0		100,000	100,000
賃借料	0		600,000	600,000
租税公課	0		800,000	800,000
支払手数料	0		3,730,000	3,730,000
雑費	0		520,000	520,000
広告宣伝費	0		0	0
経常費用計	59,750,000		15,650,000	75,400,000
評価損益等調整前当期経常増減額	-11,250,000		6,250,000	-5,000,000
投資有価証券評価損益	0		0	0
評価損益等計	0		0	0
当期経常増減額	-11,250,000		6,250,000	-5,000,000
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0		0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0		0	0
当期経常外増減額	0		0	0
税引前当期一般正味財産増減額	-11,250,000		6,250,000	-5,000,000
一般正味財産期首残高	-		-	-
一般正味財産期末残高	-		-	-
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金	0		0	0
一般正味財産への振替額	0		0	0
当期指定正味財産増減額	0		0	0
指定正味財産期首残高	-		-	-
指定正味財産期末残高	-		-	-
III 正味財産期末残高	-		-	-